

生成AIの全社活用で業務効率化



全社横断チームにて生成AI活用推進 利用率10%⇒58% 工数1,000時間/月削減

背景・課題

生成AIの導入後、その活用に課題がありました。利用開始のハードルの高さ、利用者の偏り、利用率の伸び悩みが問題でした。一部の社員は積極的に活用する一方で、大多数の社員が利用を控える二極化が発生。この状況を改善し、全社的な生産性向上を実現するため、組織的な取り組みを開始しました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

全部門横断の推進チームを結成し、社内AIツール開発、議事録作成や顧客対応支援などの特化型AI作成、使い方コンテスト開催など創意工夫を重ねました。その結果、月1,000時間以上の工数削減を達成し、利用率も10%から58%に向上しました。今後は、サポート業務の高度化や当社プロダクトへの搭載など、さらなる活用を目指します。



株式会社テクノア

代表取締役 山崎 耕治

本社 岐阜県岐阜市本荘中ノ町8-8-1

